

Yahoo! JAPANとクレディセゾン、池袋でO2O実証実験を実施 ～ 地域活性キャンペーン「池袋フェスタ」にて池袋地域の活性と 消費拡大を目指します ～

ヤフー株式会社
株式会社クレディセゾン

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）と株式会社クレディセゾン（以下、クレディセゾン）は、池袋エリアの消費拡大を目的として、クレディセゾンが主催・展開する地域活性キャンペーン「池袋フェスタ」と連動し、インターネットとリアル店舗を結ぶ“O2O（オンライン・トゥ・オフライン※1）ビジネス”の可能性を検証する実証実験を、8月17日（金）～9月30日（日）まで実施します。

本実証実験は、インターネットで得た情報から実店舗への送客と、実際に決済に至るまでの導線を確認・検証するものです。まず、従来のリアルでの送客キャンペーンに、日本最大級のジオサービス「Yahoo!ロコ」の送客力および「Yahoo!ポイント」を活用した施策を加え、キャンペーン参加の18店舗への誘導を強化します。店舗までの誘導には「Yahoo!ロコ」と大日本印刷株式会社が提供する「スマートポスター」（※2）を活用します。そして、ヤフーが、

「Yahoo!ロコ」の利用履歴（キープ※3）などをもとに、インターネットの情報（オンライン）の閲覧状況を検証し、クレディセゾンが、Yahoo! JAPAN IDと連携しているセゾンカード・UCカード（※4）の決済履歴をもとに、実際の店舗（オフライン）への送客の状況を検証します。両者の検証の結果から、インターネットの情報の閲覧により、どの程度実店舗に送客し、決済に至ったかを確認します。Yahoo! JAPANとクレディセゾンは、2011年11月に業務提携を締結し、ID・ポイント連携とO2O施策による消費の活性化を目指し、さまざまな取り組みを展開しています。今後も両社は連携を強化し、インターネットとリアルを結び付けることで生まれる新しい可能性を模索しながら、お客様の利便性向上と消費の活性化にむけて尽力してまいります。今回の実証実験および、「池袋フェスタ」キャンペーンの詳細は以下の通りです。【実証実験の目的】

- インターネットやスマートポスターを活用した情報発信とO2Oプロモーションによる実店舗への送客効果と、「Yahoo!ポイント」や「永久不滅ポイント」等の特典の付与が購買行動や顧客満足度の向上に与える影響の検証
- 特定のエリア（今回は池袋エリアが対象）をモデルとした地域活性化に対する効果検証
- ID連携によるオフラインでの購買（決済）捕捉の実現とその効果検証
- 今後のO2Oビジネスの推進に向けた調査データの収集・分析

【「池袋フェスタ」キャンペーンの概要】 ■実施期間：2012年8月17日（金）～9月30日

（日） ■キャンペーン詳細：

- (1) 期間中、セゾンカード・UCカードHPよりエントリーのうえ、対象店舗でのセゾンカード・UCカードのご利用金額合計「5,000円（税込）」を1口としてご応募いただくと抽選で総額500万円をキャッシュバック（お一人様最大10万円）。または、ご利用の対象店舗特別賞をプレゼント（一部店舗）

- (2) 「Yahoo!ロコ」で対象店舗をキープして、セゾンカード・UCカードを1,000円(税込)以上ご利用いただいた方の中から抽選で3,000名様に永久不滅ポイント100ポイントをプレゼント
- (3) (2)の条件を満たした上でIDを連携している方(新規・既存含む)に抽選で100名様に「Yahoo!ポイント」2,000ポイントをプレゼント

※キャッシュバックと特別賞の重複当選およびクレディセゾンが同時期に開催するキャンペーンとの重複当選はございません

■対象店舗：池袋エリアの計18店舗（東口エリア）西武池袋本店、池袋パルコ、池袋ロフト、池袋サンシャインシティロフト、池袋ショッピングパーク、無印良品池袋西武、無印良品池袋パルコ、サンシャインシティ、サンシャイン西友店、ヤマダ電機LABI1 日本総本店 池袋、ヤマダ電機LABI1 池袋モバイルドリーム館、ビックカメラ池袋本店、ビックカメラ池袋本店パソコン館（西口エリア）東武百貨店 池袋店、池袋東武ホープセンター、Echika池袋、Esola池袋、マルイシティ池袋 ■プロモーション：Yahoo!ロコ特集ページ PC/SP

<http://feature.loc.yahoo.co.jp/ikebukuro-festa/> MB

<http://feature.loc.mobile.yahoo.co.jp/ikebukuro-festa/> (※1) 「O2O(オー・ツー・オー)

とは「Online to Offline(オンライン トゥ オフライン)」の略。オンラインとオフライン(実店舗)の購買活動が連携し合う、または、オンラインの活動が実店舗などでの購買に影響を及ぼすという意味合いの用語。

(※2) 「スマートポスター」とは NFCタグやQRコード等を搭載したポスターやパネルのこと。NFC読み取り機能搭載スマートフォンをタッチするだけでポスターに関連する情報を取得できる。今回はその他に大日本印刷株式会社の提供する新技術「QUEMA(※5)」やQRコードにも対応している。(※3) 「Yahoo!ロコ キープ機能」とは「Yahoo!ロコ」の機能のひとつで、お気に入りのお店や施設をブックマークできるもの。Yahoo!

JAPAN IDがあれば誰でも利用が可能。<http://maps.loc.yahoo.co.jp/promo/keep/> (※4) 「Yahoo!

JAPAN IDに連携しているセゾンカード・UCカード」とは セゾンカード・UC カード会員様専用WEB サービス「ネットアンサー・アットユネット!」のIDとYahoo! JAPAN IDを連携させること。(※5) QUEMA(キューマ)

とは 大日本印刷株式会社の登録商標で、人間の目で識別できないデジタルコードを印刷用データに埋め込む電子透かし技術と、そのコードを読み取る電子透かしリーダーのアプリケーションを組み合わせたものです。雑誌やチラシなどの写真や絵柄をスマートフォンのカメラで撮影すると、関連する映像や音声などを閲覧できるサービスです。大日本印刷株式会社・株式会社MONICがDigimarc Corporation(米国; DMRC)の電子透かし技術を利用して開発したスマートフォン向け電子透かしサービス。株式会社MONIC (<http://www.monica.jp>)、

Digimarc Corporation (<http://www.digimarc.com>)

【広報からのお知らせについて】

Yahoo! JAPANの各サービスの公開や更新についての情報は、「Yahoo! JAPAN広報ブログ」「Twitter」「Facebook」でもお知らせしています。

Yahoo! JAPAN広報ブログ

アドレス：http://blogs.yahoo.co.jp/yj_pr_blog

Twitter

アカウント：[Yahoo_JAPAN_PR](https://twitter.com/Yahoo_JAPAN_PR)

Facebook：<http://www.facebook.com/yahoojapan>

【Yahoo! JAPAN】<http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社(市場名：東証1部/JASDAQ、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役社長：宮坂 学)が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約4925万人のユニークカスタマー数※と、1日23億6500万ページビューのインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイル、スマートフォンなど多くのサービスを提供しています。

※Nielsen Online「NetView」、2012年6月、家庭もしくは職場からのアクセスによる。

